

科目名	資格対策 8							年度	2025
英語科目名	Qualification measures course 8							学期	後期
学科・学年	スポーツトレーナー科 2 年次	必/選	選※	時間数	30	単位数	2	種別※	講義+演習
担当教員	田原	教員の実務経験		有	実務経験の職種		パーソナルトレーナー		
【科目の目的】 AT・JATI・CPT・健康運動実践指導者などの主要目標資格取得に関わる知識を習得します									
【科目の概要】 AT・JATI・CPT資格取得のために対策講義・模試等を実施します									
【到達目標】 AT・JATI・CPT・健康運動実践指導者の資格取得に関わる解剖学とトレーニングについての知識を修得します。									
【授業の注意点】 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。課題の提出も必ず行うこと。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう			レベル1 もう少し			
到達目標 A	十分に理解でき覚えた		理解でき覚えた			概ね理解できた			
到達目標 B	十分に理解でき覚えた		理解でき覚えた			概ね理解できた			
到達目標 C	十分に深まった		関心・興味が深まった			関心・関心が出た			
【教科書】 配布プリント									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 課題・平常点									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		資格対策 8				年度	2025
英語表記		Qualification measures course 8				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	模擬試験	学力を知る	1	模擬試験の実施	過去問題から現在の学力を知り、学習計画の基・動機づけとし模擬試験を実施	1	
2	練習問題	基礎の確認	1	練習問題を解く	解剖学、運動生理学、バイオメカニクス分野の確認をする	1	
3						1	
4						1	
5	模擬試験	学力を知る	1	模擬試験の実施	過去問題から現在の学力を知り、学習計画の基・動機づけとし模擬試験を実施	1	
6	練習問題	応用の確認	1	練習問題を解く	AT・JATI・CPT・健康運動実践指導者などの主要目標資格取得に関わる知識の確認にをする	1	
7						1	
8						1	
9						1	
10						1	
11						1	
12	模擬試験	学力を知る	1	模擬試験の実施	過去問題から現在の学力を知り、学習計画の基・動機づけとし模擬試験を実施	1	
13	練習問題	過去問	1	練習問題を解く	過去問を解く	1	
14						1	
15	確認テスト	まとめ	1	確認テストの実施	AT・JATI・CPT・健康運動実践指導者などの主要目標資格取得に関わる知識を習得	1	
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							